

清水技術専門校 新型コロナウイルス感染症 感染防止方針
社会人訓練（離職者・障害者・在職者）

新型コロナウイルス感染症の感染を防止し、訓練受講者の健康・命を守るため、次の対策を講ずる。

区分	主な感染防止対策
密閉対策	<ul style="list-style-type: none">・ 換気の悪い密閉空間としない。・ 空調や衣服による温度調節を含めて温度、湿度の適切な管理を行うと共に、定期的に換気をする。
密集対策	<ul style="list-style-type: none">・ 教室内の座席配置はできるだけ距離を設ける。・ 実習訓練は個々の訓練環境に応じてできるだけ訓練生間の距離を設ける。
衛生対策等	<ul style="list-style-type: none">・ 校内及び教室入口等に、手指消毒液を設置する。・ 手洗い、手指消毒の励行を徹底する。・ 咳エチケット（マスクの着用）を徹底する。・ 昼食時などマスクをはずす場合は会話等をしない。・ 校内のドア、手すりなど、施設利用者の手の触れる箇所の消毒や清掃を実施する。

～社会人訓練関係者の皆さんへのお願い（新型コロナウイルス対策について）～

- 訓練を受講する際には、マスクを着用すること。
- 咳エチケットの徹底をすること。
- 登校した際には手洗い・手指の消毒をすること。
- 入室時の手指の消毒やこまめな手洗いをすること。
- 他の訓練生の距離を確保すること（できるだけ2m、最低1m）。
- 食事の際は対面ではなく横並びに座り、会話は控えること。
- 毎朝体温測定を行い、発熱又は風邪の症状がある場合には登校する前に訓練機関担当者に連絡し、指示に従うこと。
- 疲労の蓄積を避け、十分な栄養摂取、睡眠の確保を心がけるなど健康管理に取り組むこと。
- 公共交通機関を利用して登校する場合はマスク着用を徹底し、会話は控えること。
- 訓練施設内に限らず、次の事項に留意すること。
 - ・ 新型コロナウイルスの感染を防ぐため、換気の悪い「密閉空間」、多数の人が集まる「密集場所」、間近で会話や声を出す「密接場面」、の3条件が重複する環境を避けること。
 - ・ 厚生労働省「新しい生活様式」実践例に従い、人との距離の確保、マスクの着用、手洗い等を徹底すること。